

# ネイチャー ワンダーランド2019

## ネイチャワとつながる

### ●特別プログラム

「ネイチャワとつながる」  
「ぎゅうにゅう魚」  
石松文佳 &  
名古屋工業大学環境とデザイン研究室

紙のきれはしやティッシュを手にもって手から離してみます。あなたがいるところが真空でない限り紙はまっすぐに落ちなくてひらひらと落ちて行きます。私たちは空気とつながりながら、吸いながら吐きながらいるのですが、普段はそのことを気にしたりはしません。空気とつながっていることが楽しいなど思えるような体験型の展示をおこないます。

### ●みんなであそぶプログラム

毎日実施 10:00-16:00 (11:30-12:30はお休み)  
センターの中に身の回りにある自然を持ちこんで、あそびを通して自然のさまざまな姿や様子を発見します。

### ●あつまるあそぶプログラム

土・日・祝日実施  
14:00-14:45、30分前受付

○あそんでしぜんとつながる  
スタッフと一緒に身近な自然を感じます。

### ●たべるあそぶプログラム

日曜日実施 11:00-12:00、30分前抽選

○食してしぜんとつながる  
自然がテーマの食べるあそびです。

「食してしぜんとつながる  
スペシャル」  
7/27(土) 14:00-15:00、30分前受付

生態学が専門の増田理子先生に監修頂きセンターの周りの植物を食べるプログラムを開催します。  
監修：増田理子(名古屋工業大学大学院教授)

○詳しくは、館内の当日案内をご覧ください。プログラムは予告なく変更することがあります。

## 愛知県児童総合センター

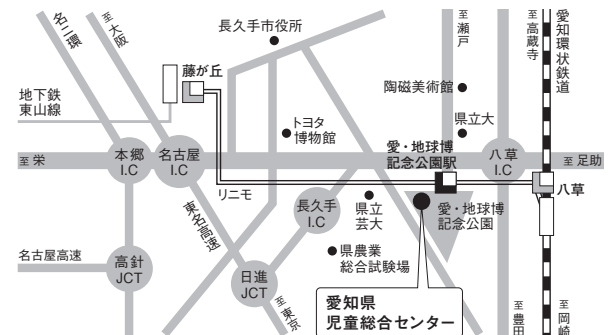


〒480-1342  
愛知県長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1  
TEL 0561-63-1110  
E-mail info@acc-aichi.org  
https://www.acc-aichi.org/

開館時間＝9:00 - 17:00  
入場料＝中学生以下無料、その他 300 円

7月の休館日＝1、8、16日  
8月の休館日＝なし  
9月の休館日＝2、9、17、24、30日  
10月の休館日＝7、15、21、28日

公共交通 地下鉄東山線「藤が丘」、愛知環状鉄道「八草」から機関で … リニモ「愛・地球博記念公園」駅下車  
車で … 東名高速・日進JCT 経由名古屋瀬戸道路長久手ICから足助方面すぐ(愛・地球博記念公園 北駐車場利用)



ネイチャー・ワンダーランドは8回目をむかえます。

8は横にすると∞と同じです。ずっと続く環のかたちです。

自然も同じです。土や水や空気によって育まれたものが様々な影響しあい変化し、また同じものへと帰っていく。

それは大きいようでわたしたちの身近でもおこっている自然の環(わ)です。

児童総合センターの外では、時折鳥のさえずりや草木の葉音が聞こえます。

これらの音は偶然にあるものではありません。

土のなかで種子が芽吹き、太陽や雨により草木へと成長し実りをつけ、鳥を誘い、

鳥は土に栄養を与える、そんなずっと続く環のかたちのただなかにいるのです。

わたしたちは、モノに囲まれた便利な生活のなかでこうした自然の環のただなかにいることを

感じることは難しいかもしれません。でもこの夏センターでは様々な工夫を凝らして

五感で自然の環を感じるあそびをたくさん用意して皆さんをお待ちしています。

# ネイチャー ワンダーランド 2019

## ネイチャワとつながる

2019.  
7/20(土)  
- 9/1(日)

愛知県児童総合センター(愛・地球博記念公園内)

時間＝10:00-16:00(開館時間は9:00-17:00) 休館日なし

入場料＝中学生以下無料、その他 300 円

協力・監修＝石松文佳(名古屋工業大学大学院教授)

主催＝愛知県児童総合センター(公益財団法人愛知公園協会)

子どもとおとな、ドキドキ発見!

# ACC

Aichi Children's Center

# レター

News Letter vol.

2019 夏 34

夏季特別企画

「ネイチャー・ワンダーランド2019」

特集 |

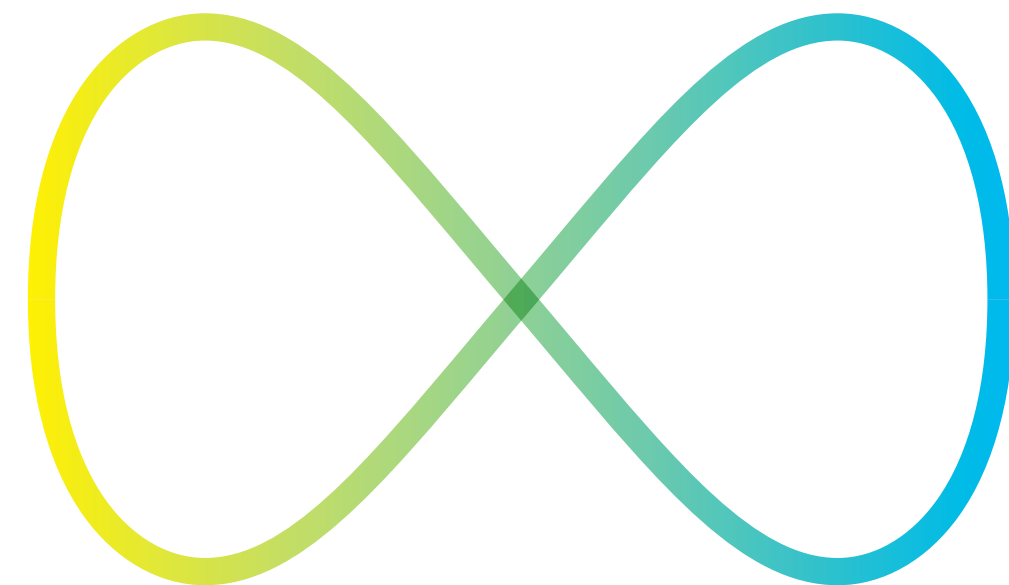
カプラ®であそぶ

特集 | 春季特別企画

「あそび発見! ウソ? ホント?」

子育てのおはなし 第34話

募集とお知らせ





## カプラ®で あそぶ

「カプラ」はフランス生まれのワンサイズの木の板です。

遊び方はとてもシンプルで、1枚置いたら、その上にもう1枚重ねる、を繰り返していきます。それだけで建物や乗り物、動物など、イメージしたものをなんでも作ることができるので、欧米では「魔法の板」とも呼ばれ、広く親しまれています。そんな「カプラ」には3つの秘密があります。

- 厚み1：幅3：高さ15  
建築の経験から生まれた、三次元での黄金比率であること。
- 唯一無二の材「フランス海岸松」  
適度な粘性をもつので積みやすく、かつヤニが出ない造形に最適な木材でできていること。
- 高い加工精度  
高さ15メートル以上積み上げることのできる加工の精密さ。

この3つの秘密により、カプラは作り手の豊かなイマジネーションをかたちにすることができるのです。センターでもここ数年カプラで遊ぶプログラムを実施しています。子どももおとなも、おおいでもひとりでも、集中して自分のイメージを表現して楽しんでいる姿がみられます。そして、「カラカラ…」と崩れる音の心地よさも魅力のひとつです。

愛知県児童総合センターは、「児童館・科学館・美術館対抗全国KAPLA大会」に参加しています。今年で第6回になるこの大会では、「行って、作って、応募しよう!」を合言葉に、毎年多くの参加、応募があります。大会参加の機会に、ぜひカプラを体験してみてください。

※第6回KAPLA大会、児童総合センター会場は  
8月24(土)、8月25日(日)に開催



春季特別企画

## あそび発見! ウソ? ホント?

ウソの世界へ行ったり、来たり、  
普段はついていけない「ウソ」を思いっきりついて遊びました!



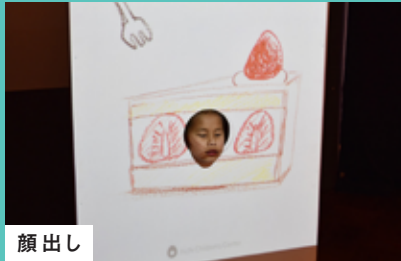
ウソのたべもの

見たことのない不思議な食べ物をつくります。つくった食べ物はお皿に盛り付けて、値札に食べ物の名前と値段を書いて飾ります。



ウソ絵日記

ありえないウソの絵日記をかきあそび。内容も名前も日付もぜんぶウソ。大きなウソをかきます。



顔出し

春休み前に実施した、「あそびてっだい隊」で募集した顔出し看板の絵を投影しています。穴から顔を出して映った絵と自分の顔を見ることが出来ます。



へんしんシート

いろいろな模様がついた透明のシートを重ねて顔をつくって変身します。

● たべるあそびプログラム



化ける?!

見た目はきしめん、食べると・・・!



うそ?ウソ!発見器

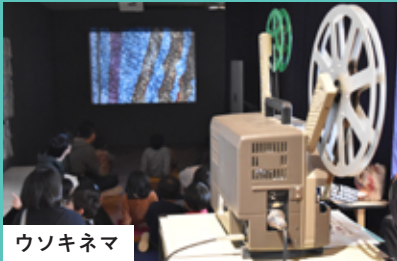
うそのウソ発見器。質問に全て「はい」と答えると、「うそ?ウソ!発見器」がウソかホントか判定します。制作協力：加藤良将さん



ウラキラマグネット

「おもて」も「うら」もくっつくマグネットで、カタチや模様をつくります。

● 特別プログラム



ウソキネマ

NFBCカナダ国立映画製作所の16ミリフィルムからセレクトしたカナダのアニメーションを上映しました。実施：チーム〇△□



USOさがし

センターの中に隠れているUSO手(春休み前に実施した「あそびてっだい隊」で撮った手の写真)をさがしにいきます。



ウソのまち

段ボールや紐などを使って小さなウソのまちをつくります。自分のまちと誰かのまちがつながって、どんどん大きなまちになります。

● あつまるあそびプログラム



もちつきアニメ

餅つきのように?! 短いアニメーションをつくります。



平成30年度春季特別企画として実施しました。

## 子育ての おはなし

臨床心理士  
後藤 かをり

第34話

## 「怒り」の 底にある感情

## 募集と お知らせ

## トコトコプログラム

「大人がたのしいと子どもはうれしい」を合言葉に、小さな子どもとお母さんやお父さんが「一緒に」楽しむプログラムです。見る、触るなどの感覚的なあそびを中心に、いろいろなあそびを親子で体験します。

7/3(水) 11:00～ えのぐであそぶ  
7/10(水) 11:00～ 土ねんどであそぶ  
7/17(水) 11:00～ 水であそぶ  
(夏休み中は休止します)  
9/4(水) 11:00～ 水であそぶ  
9/11(水) 14:30～ ヘンシンであそぶ  
9/18(水) 11:00～ たべるあそび  
9/25(水) 14:30～ えのぐであそぶ

対象：1歳から3歳の未就園の子どもとその親  
定員：15組程度  
受付：プログラム開始30分前から  
1Fインフォメーションにて  
※受付開始時刻に参加希望者が定員以上の場合は抽選



「水であそぶ」

※どのプログラムも参加費無料。ただし入場料が必要。(中学生以下無料。その他300円)

毎日のように子どもを叱ってしまうというお母さんにお会いしました。6歳の男の子、とてもやさしい子だと、お母さん自身も言っておられます。それなのに、腹が立って仕方がないというのです。言ったことをすぐやらない、返事をしない—そのたびに怒鳴ってしまうので、1日のうちに何度も怒ってしまうのだそうです。我慢して待っているときちゃんとやるから聞こえていないわけではない。どうせ最後はやるんだからさっさとやれよと、結局怒ってしまうとのこと。

自分でも怒りすぎと思うし、友達からも「怒りすぎじゃない?」と言われる。怒っている自分も好きではない。

お話しするうちに、お母さんが子どものことが心配で仕方がないと感じていることに気づかれました。

お母さんは、以前の仕事で、返事のできない子、言うことを聞かない子、だらしのない子たちをたくさん見てきたそうです。わが子をそんな風にしたくない、そんなになったらどうしようと心配で、必要以上に腹が立ってしまうのかもしれないと涙を流されました。

「怒り」という感情には、その前に感じている感情があります。「心配」であったり「不安」であったり、「罪悪感」であったり……。冷静な時に怒りの底にある感情に目を向けてみるとよいと思います。

## あのねっとクラブ ～親子で遊ぶクラブ活動～

子どもと保護者を対象に、わくわくするような感覚あそびを中心に親子で楽しく遊ぶ5回連続の講座です。全5回を通して、子どもの新しい姿を発見し、親同士で交流を深めることができます。子どもたちにとっては、人や場に親しみ思いやり遊ぶ体験の場となります。

第1回 9/5(木) 「ウゴイテ!あそぶ」  
第2回 9/12(木) 「ヘンシン!であそぶ」  
第3回 9/21(土) 「パパのクッキングタイム+ママのジブンジカン」  
第4回 9/26(木) 「えのぐ!であそぶ」  
第5回 10/3(木) 「音!であそぶ」

時間：10:30～12:00  
場所：愛知県児童総合センター  
対象：2歳半～3歳の子どもの親(平成27年10月～平成29年3月生まれ)  
※5回連続のプログラム全てに参加できる方。  
(第3回はお父さんも参加)  
定員：15組  
託児あり：5組(希望者多数の場合は抽選)  
託児なし：10組(希望者多数の場合は抽選)  
申込方法：電話にて受付  
受付期間：7/2(火)～7/31(水)  
※受付時間9:00～17:00  
参加のお知らせは、郵送にてご連絡いたします。  
(参加決定者には必要書類も同封いたします。)



「パパのクッキングタイム+ママのジブンジカン」

## 祖父母カアップ事業 「孫と色いろ」

おじいちゃんおばあちゃん自身が子どもたちと一緒に「色いろ」と楽しむプログラムです。夏休みの一日、ワクワクや、緊張、楽しさを祖父母と孫で共有しましょう。

日時：8/13(火) 13:30～14:30  
前半：「孫育ての色いろ」日常の孫との関わりや、今どきの子育てについてみなさんでお話します。  
後半：「えのぐであそぶ」大きな紙の上で、えのぐにまみれて遊びます。  
対象：未就学の子どもの祖父母(親を含めた三世代での参加可)  
定員：15組程度  
申込：7/18(木)9:00から電話にて受付開始(先着順定員になり次第締切り)

## 7月～10月の 移動児童館・ゆめたま号

児童総合センターのあそびを「ゆめたま号」に乗せて児童館へ運び、現地のスタッフも加わって地域の子どもと大人が一緒になって遊ぶプログラムです。あそびをとおして、たくさんのお会いを楽しみにしています。

実施機関：  
7/13(土) 阿久比町 子育て支援センター  
7/23(火) 尾張旭市 旭丘児童館  
8/5(月) 東郷町 南部児童館  
8/20(火) 大府市 石ヶ瀬児童老人福祉センター  
8/27(火) 田原市 田原児童センター  
9/19(木) 一宮市 子育てひろばかもめ  
9/28(土) 北名古屋市 九之坪児童館  
10/8(火) あま市 七宝児童館  
10/23(水) 安城市 作野児童センター  
10/31(木) 美浜町 子育て支援センター

※詳細については実施機関にお問い合わせください。

※プログラムは予告なく変更場合があります。詳しくはHPをご覧ください。